第４号様式（第５条関係）

平成　　年　　月　　日

　青森県教育委員会　殿

　住　所

　通知者

　氏　名 　　　　　 　　 印

土木工事等のための発掘に関する通知書

　周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法第９４条第1項の規定により下記のとおり通知します。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 土木工事等をしようとする土　　　　地 | 所在及び地番 |  |
| 面　　積（㎡） |  |
| 所有者の氏名（法人等にあっては、名称及び代表者の氏名） |  |
| 所有者の住所 |  |
| 土木工事等をしようとする土地に係る 遺　　　　跡 | 名　　　　称 |  |
| 種　　　　類 | □散布地　□集落跡　□貝塚　□古墳　□城館跡□社寺跡　□生産遺跡　□その他（　　　　　　） |
| 員　　　　数 |  |
| 現　　　　状 | □宅地　□水田　□畑地　□山林　□道路□荒蕪地　□原野　□その他（　　　　　　） |
| 土木工事等の目　　　　的 |  |
| 土木工事等の計画及び方法の概　　　　要 |  |
| 土木工事等の主体となる者 | 氏名（法人等にあっては、名称及び代表者の氏名） |  |
| 住　　　　所 |  |
| 土木工事等の施行担当責任者 | 氏　　　　名 |  |
| 住　　　　所 |  |
| 土木工事等の予定時期 | 着　　　　手 | 平成　　年　　月　　日 |
| 終　　　　了 | 平成　　年　　月　　日 |
| その他参考となるべき事項 |  |

注　１ 　土木工事をしようとする土地及びその付近の地図並びに当該工事等の概要を示す書類及び図面を添付すること。

　　２ 　当該する□には、レ印を記入すること。なお、「その他」にレ印を記入した場合は、（　　）に具体的内容を記

　　　　入すること。

　　３　「土木工事の主体となる者」の欄には、当該土木工事が請負契約等によりなされるときは、契約の両当事者を記入

　　　　すること。

　　４ 　届出者の氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。

　　５ 　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４縦長とする。

第４号様式（第５条関係）

記入例

平成　　年　　月　　日

　青森県教育委員会　殿

　住　所

土地所有者の住所氏名

　届出者

　氏　名 　　　　　　　　　　　　印

土木工事等のための発掘に関する通知書

　周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法第９４条第1項の規定により下記のとおり通知します。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 土木工事等をしようとする土　　　　地 | 所在及び地番 | 弘前市大字●●字■■×丁目△-△ ※掘削する場所 |
| 面　　積（㎡） | ●●㎡　※実際に土地を掘削する面積 |
| 所有者の氏名（法人等にあっては、名称及び代表者の氏名） | ●●　◆◆　※土地所有者の名前 |
| 所有者の住所 | ●●字■■×丁目　※所有者の住所 |
| 土木工事等をしようとする土地に係る 遺　　　　跡 | 名　　　　称 |  |
| 種　　　　類 | □散布地　□集落跡　□貝塚　□古墳　□城館跡□社寺跡　□生産遺跡　□その他（　　　　　　） |
| 員　　　　数 | １　※この届出における工事数 |
| 現　　　　状 | □宅地　□水田　□畑地　□山林　□道路□荒蕪地　□原野　□その他（　　　　　　） |
| 土木工事等の目　　　　的 | （例）個人住宅建築 |
| 土木工事等の計画及び方法の概　　　　要 | （例）「木造2階建て住宅を建築し、基礎の幅●mm、深さ●mmの布基礎を敷設する。杭施工の有無」 |
| 土木工事等の主体となる者 | 氏名（法人等にあっては、名称及び代表者の氏名） | ※施工業者を記入ください |
| 住　　　　所 | ※施工業者の住所を記入ください |
| 土木工事等の施行担当責任者 | 氏　　　　名 | ※施工業者の責任者を記入ください |
| 住　　　　所 | ※施工業者の責任者の住所を記入ください |
| 土木工事等の予定時期 | 着　　　　手 | 平成●年●月　※幅を持った期間としてください |
| 終　　　　了 | 平成●年●月　※幅を持った期間としてください |
| その他参考となるべき事項 |  |

注　１ 　土木工事をしようとする土地及びその付近の地図並びに当該工事等の概要を示す書類及び図面を添付すること。

　　２ 　当該する□には、レ印を記入すること。なお、「その他」にレ印を記入した場合は、（　　）に具体的内容を記

　　　　入すること。

　　３　「土木工事の主体となる者」の欄には、当該土木工事が請負契約等によりなされるときは、契約の両当事者を記入

　　　　すること。

　　４ 　届出者の氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。

　　５ 　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４縦長とする。